

繊維強化樹脂研究会

支援先

繊維強化樹脂研究会会員

【目的】

プラスチック材料は軽量であるが、弾性率が極めて小さいため、構造材としてはあまり活用されていません。しかし、高い引張強さを有する繊維材と複合化することで機械的特性を飛躍的に向上させることができます。

特に、炭素繊維にて強化した「炭素繊維強化樹脂 (CFRP)」は、軽量化と高信頼性が求められる航空機の構造部材に用いられており、今後は自動車を始めとする工業部品への適用拡大が期待されています。

本研究会は、軽量化に対する繊維強化樹脂の普及拡大に向け、県内外の関連技術を有する企業連携の促進、工業技術センターにおける評価サービスの検討を目的に活動しています。

【活動実績】

－第 1 回研究会－ 平成 25 年 10 月 1 日 (参加者：24 名)

1) 情報提供

- ①炭素繊維強化樹脂に関する最新の技術動向と工業技術センターにおける評価試験対応について
- ②炭素繊維強化樹脂に関するつくば地域の研究情報について
～独立行政法人物質・材料研究機構の研究情報～

2) 繊維工業指導所の評価・分析機器の紹介と見学

万能試験機, 疲労試験機, 耐候試験機等, 13 種の機器紹介

－第 2 回研究会－ 平成 26 年 1 月 16 日 (参加者：35 名)

1) 講演

「産総研の取り組む CFRP 関連の研究開発」

独立行政法人産業技術総合研究所 (中部センター) 飯田 康夫 氏

2) 会員企業の事業紹介

- ① 株式会社ウイト (那珂市)
- ② 株式会社アート科学 (東海村)

3) 工業技術センター本所の評価・分析機器の紹介と見学

万能試験機, 油圧サーボプレス機, FT-IR, 摩擦攪拌接合装置等

【今後の予定】

引き続き、皆様に有益となる情報をお伝えするとともに、企業連携を促進し、新たな製品開発に繋がるよう活動してまいります。

なお、次年度は、「つくば地域の研究機関見学会」や「CFRP 切削セミナー」、「企業間あるいは企業と研究機関の技術連携コーディネート」などの活動を予定しています。

詳しくは、下記までお問い合わせください。



図 1 研究会開催時の様子
職員による情報提供(左)と評価・分析機器の紹介(右)

基礎となった事業

平成 25 年度 オンリーワン技術開発支援事業 (研究会)

現在の担当部門

繊維工業指導所 所 長 富長 博 TEL:0296-33-4154
 素材開発部門 部 門 長 飯村 修志
 主任研究員 小松崎和久